

What is coloriage?

1. コロリアージュとは

植物や幾何学模様など描かれた図柄に自由に彩色して、「オリジナルの世界」を作り上げていくものです。

2. どこで流行っているの？

フランスの女性を中心に流行しているそうです。日本でも、書店で「大人の塗り絵コーナー」が設置されているのを見たことがあるかもしれません。静かなブームなのです。

3. コロリアージュの魅力

色彩や配色にルールがないため、自分の色彩感覚のみで楽しめます。続けることで色彩感覚が身につくので、センスが上がるかも。また、SNSに自分が描いた絵をアップするのもいいですし、インテリアとして飾ってみるのもあります。

4. コロリアージュの効能

現代社会は様々なストレス要因を抱えており、普通の生活をしているつもりでも、知らず知らずのうちにストレスを抱え込んでしまうこともあります。好きな色で好きなように色付けするコロリアージュが「無心に集中」してリフレッシュにつながります。また、普段は思い通りにいかないことばかりでも、コロリアージュなら「自分の思うまま」に作れるので気持ちいいし、作品が完成する「達成感」も得られます。五感をフル稼働させるのでクリエイティブ度もアップ？

5. コロリアージュのコツ

ルールがないだけに、出来上がりが心配な方もいると思います。

そこでいくつかコツを紹介すると、

① 色はメイン+4~5色をバランスよく

メインカラーを決めて、その題材に合っていそうな中心になる色を4~5色を選びます。コロリアージュでは「植物」が題材になることが多いので、緑系が重用されることが多いです。今回は塗り絵の横に見本があるので、それに似させてもいいですし、「オリジナル」のピーターに仕上げてもいいと思います。

※色鉛筆は外装色と実際の色が違って見えることがあるので、他の紙で確認するといいかもかもしれません

- ② カーブは無理せず、紙を回す
カーブでは「手首を中心に自然な弧を描く」ようにしますが、
描きにくい時は「紙を回す」のこともあります。
- ③ 広い面は「輪郭→内側」の順で
広い面塗りでは輪郭をなぞってから内側を塗ると、きれいに塗れます。
- ④ 細かいところは芯先を尖らせる
細かいところは芯先を尖らせた方が塗りやすいです。
また、尖っている時は筆圧が強くなりがちなので優しく塗ってください。

6. 仕上がりを良くするには？

- ① 合わなそうな色をあえてチョイス
ランダムに「ちょっと合わないかな？」な色を入れてみるのも。
- ② グラデーションに挑戦
全体的に「ちょっともの足りない？」と思うところに入れてみては？
コツは「その中で使った色」でグラデーションさせると統一感が出ます。

一番大事なものは「**自分が好きなように、好きなものを、好きな色で塗る**」ことです。実際にやってみましょう！！